

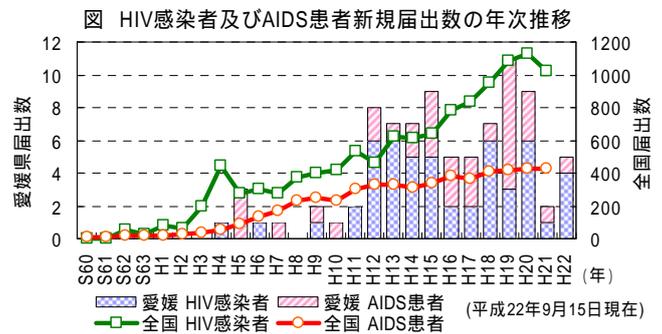
発生動向の概況

夏の感染症である手足口病とヘルパンギーナ（夏かぜの一種）の流行はほぼ終息し、県内各地で散発程度の発生になりました。咽頭結膜熱（プール熱）は、宇和島地区でやや増加しましたが、例年に比べ発生レベルの低い状況です。

インフルエンザは、四国中央地区で少数例の報告が続いており、インフルエンザウイルス A 香港型が検出されました。今のところ新型、季節性ともに流行の兆しは見られません。流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は、東予で散発しており、小流行が続いている今治地区に加え、四国中央地区でも増加傾向が見られます。

腸管出血性大腸菌感染症の発生が続いており、第 33 週から第 36 週にかけて 8 例の届出がありました。この感染症は、例年夏季に増加する傾向があります。今年は気温が高く、細菌が増えやすい気象条件が続いていますので、食材を十分に加熱するなどの一般的な食中毒予防を励行してください。特に、小児や高齢者など抵抗力の弱い方は重症化することがありますので、食肉やレバーは中心温度 75 で 1 分以上加熱し、肉類の生食は避けましょう。また、患者から排出された菌が手などに付着してヒトからヒトへ感染が拡がりやすい特徴があります。日ごろから石けんと流水を用いた手洗いを励行してください。

今回も、後天性免疫不全症候群 (HIV) の届出が 1 例ありました。国内では日本国籍の男性を中心に、国内での性的接触を推定感染経路とする報告例の増加が続いています（厚生労働省エイズ動向委員会「平成 21 (2009) 年エイズ発生動向年報」）。県内の HIV 感染者及び AIDS 患者の状況は、平成 11 年 4 月以降届出のあった 77 例のうち、20~30 歳代の男性が 64% (49 例) と多く、そのうち推定感染経路として国内での性的接触によるものが 88% (43 例) うち異性間 12 例、両性間を含む同性間 31 例) を占めています。県内各保健所では、無料・匿名でのエイズ相談・検査を実施していますので、不安のある方、エイズについて知りたいことがある方はご利用ください。



県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2 例（全て O157）
 - 四類感染症：日本紅斑熱 1 例 ... 平成 22 年累計 8 例（前年同時期 2 例）
 - 五類感染症：後天性免疫不全症候群 1 例（無症状病原体保有者）
- 20 歳代男性、感染経路：同性間性的接触、感染地域：国内

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	➡ 0.4	宇和島地区でやや増加傾向が見られるが、例年に比べ発生レベルは低い。
感染性胃腸炎	➡ 3.2	最も報告数の少ない時期を迎え、7 月以降、定点当たり 3 人/週程度で推移。
水痘	➡ 1.3	増減を繰り返しながら推移。西条地区と宇和島地区でやや多い。
ヘルパンギーナ	➡ 0.8	県内各地で散発程度の発生となり、今シーズンの流行はほぼ終息。
流行性耳下腺炎	➡ 0.9	東予で散発。今治地区、四国中央地区では増加傾向が見られる。

解析評価委員のコメントから

- 咽頭結膜熱：西条市で少し見られるようですが、あまり多くありません。（東予）
引き続き見られますが、多くはありません。（中予）
やや目立った印象です。（南予）
- 感染性胃腸炎：全体数は少ないのですが、細菌性のものが見られます。（中予）
一部での流行に留まっている様子です。（南予）
- 流行性耳下腺炎：先週から少し増えてきました。（東予）

過去 30 週の動向（—●—：過去 30 週の動向、—◆—：過去 10 年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成22年9月15日現在

ブタの日本脳炎ウイルス抗体保有調査では、8月下旬に初めてHI抗体（陽性率30%）及び2ME感受性抗体が検出されましたが、9月上旬に採取された検体からは検出されませんでした。今年、県内のブタの日本脳炎ウイルスによる感染は低いようです。第33週、35週に四国中央地区で採取されたインフルエンザ検体6例中4例からインフルエンザウイルスA香港型が検出されました。その他の呼吸器疾患では、第34週に松山市で採取された下気道炎患者からムンプスウイルスが分離されています。また、7月下旬から8月下旬に採取された手足口病、気管支炎、上気道炎の患者4名からエンテロ様ウイルス、8月下旬に採取された流行性耳下腺炎患者からムンプス様ウイルスが分離され現在同定中です。感染性胃腸炎では、下痢原性大腸菌、サルモネラ等の細菌性の病原体が検出されています。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況
 HI抗体：ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。
 2ME感受性抗体：最近感染したかがわかります。

採血月日	検査頭数	HI抗体 陽性数 ¹⁾	2ME感受性抗体	
			検査件数 ²⁾	陽性数
7月 5日	10	0	-	-
7月 13日	10	0	-	-
7月 26日	10	0	-	-
8月 2日	10	0	-	-
8月 17日	10	0	-	-
8月 27日	10	3 (30%)	2	1 (50%)
9月 7日	10	0	-	-

1) HI抗体価は1:10以上を陽性としました。

2) 2ME感受性抗体は、HI抗体価が1:40以上であった検体について検査しました。

過去5週 検出病原体

(8月9日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
32	8/9~8/15	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
			不明熱	コクサッキーB4	咽頭ぬぐい液	1
				アデノ5	咽頭ぬぐい液	1
33	8/16~8/22	四国中央	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
34	8/23~8/29	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	5
				サルモネラ O7、O9	糞便	1
				サルモネラ O9	糞便	1
				サボ	糞便	1
				ムンプス	髄液	1
35	8/30~9/5	四国中央	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	3
36	9/6~9/12	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果

(2010年7月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月							合計
	4	5	6	7	8	9		
ウイルス								
コクサッキー A4		1	2	2				5
コクサッキー B4	1	1		1	2			5
ポリオ 2		1						1
エンテロ 71	5	6	4	4				19
インフルA香港					3	1		4
RS	2							2
ムンプス	5	1		5	1			12
ロタ	23	11	1					35
アストロ			1					1
ノロ	4	5	1					10
サボ	7	2	6	3	1			19
アデノ	3		1	3	1			8
アデノ 2	1		1					2
アデノ 5					1			1
アデノ 6	1							1
ウイルス計	52	28	17	18	9	1		125
細菌								
下痢原性大腸菌	1	5	5	10	10	1		32
サルモネラ O7					1			1
サルモネラ O9					3			3
カンピロバクター		2	1	2				5
細菌計	1	7	6	12	14	1		41

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	手足口病	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	熱性けいれん	不明熱	合計
コクサッキー A4							1	1	2
コクサッキー B4						1		2	3
エンテロ 71			4						4
インフルA香港	4								4
ムンプス				4	1	1			6
サボ		4							4
アデノ		4							4
アデノ 5								1	1
ウイルス計	4	8	4	4	1	2	1	4	28
下痢原性大腸菌		21							21
サルモネラ O7		1							1
サルモネラ O9		3							3
カンピロバクター		2							2
細菌計		27							27

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 36 週 (2010.9.6 ~ 9.12)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		1) インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎	
保健所別	四国中央	1				11	4	1		2	3	12	-	-					四国中央
	西条			4	4	25	11			6	6	5		1					西条
	今治				3	1	3	2		1	6	10		7		1			今治
	松山市		2	4	4	60	19	4		17	12	3		2	-	-	-	-	松山市
保健所別	松山			1	10	12	1			5									松山
	八幡浜			1	2	2	1	1			3			2					八幡浜
週推移	宇和島			4		7	9	6				2							宇和島
	愛媛県	1	2	14	23	118	48	14		31	30	32		12		1			愛媛県
	1週前	3	2	12	26	141	41	13	2	42	29	18		8			2		1週前
	2週前		4	9	18	136	43	14	3	41	33	24		7			2		2週前
週推移	3週前	2	3	9	20	134	71	19	6	42	55	11		4			1		3週前
	0-5ヶ月		1			3	1			1									0
年齢別	6-11ヶ月					12	7	1		12				1		1			1-4
	1	1		2		22	17	3		17		8							5-9
	2		1		1	15	7	1		1	10	7							10-14
	3			3	1	13	8	4			4	4							15-19
	4			3	4	13	5	2			4	8							20-24
	5			3	6	9	1	1			1	3		2					25-29
	6			2	6	4	2				1	4							30-34
	7				2	3						1							35-39
	8			1		4						1		1					40-44
	9				1	6						1							45-49
	10-14				2	8		2				2							50-54
	15-19					3								1					55-59
	20-29 ⁴⁾					3						1		1					60-64
	30-39													3					65-69
	40-49													2					70-
	50-59																		
60-69																			
70-79 ⁵⁾													1						
80-																			

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.2				3.7	1.3	.3		.7	1.0	4.0	-	-					四国中央
	西条			.7	.7	4.2	1.8			1.0	1.0	.8		1.0					西条
	今治				.6	.2	.6	.4		.2	1.2	2.0		7.0		1.0			今治
	松山市		.2	.4	.4	5.5	1.7	.4		1.5	1.1	.3		.7	-	-	-	-	松山市
保健所別	松山			.3	2.5	3.0	.3			1.3									松山
	八幡浜			.3	.5	.5	.3	.3			.8			2.0					八幡浜
保健所別	宇和島			1.0		1.8	2.3	1.5				.5							宇和島
	愛媛県	.0	.1	.4	.6	3.2	1.3	.4		.8	.8	.9		1.5		.2			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月15日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 35 週 (2010.8.30 ~ 9.5)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点							
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
患者報告数																						
保健所別	四国中央	3				15	2	1		1		2	4	-	-						四国中央	
	西条			3	3	23	9	1		4		2	3		1						西条	
	今治			1	3	13	5	1	1	8		1	5		2				1		今治	
	松山市		2	5	8	62	14	8	1	12		19			4	-	-	-	-		松山市	
宇和島	松山			1	8	17	4			9			1							松山		
	八幡浜				4	11	3	1		6		3	3		1				1		八幡浜	
週推移	宇和島			2		4	4	1		2		2	2								宇和島	
	愛媛県	3	2	12	26	141	41	13	2	42		29	18		8			2			愛媛県	
	1週前		4	9	18	136	43	14	3	41		33	24		7			2			1週前	
	2週前	2	3	9	20	134	71	19	6	42		55	11		4			1			2週前	
3週前		5	12	20	114	51	30	9	35		64	20	1	12			4			3週前		
年齢別	0-5ヶ月					3		1													0	
	6-11ヶ月		2			29	4			18									1		1-4	
	1			3	1	23	15	1		21		9						1			5-9	
	2			2		14	12	4	1	3		5	1								10-14	
	3			4	1	13	3	3				7	6								15-19	
	4	1		2	1	13	2					2	1								20-24	
	5				3	12	2	2				3	3								25-29	
	6	1			2	4		1				2	3								30-34	
	7			1	3	5			1			1	1	1							35-39	
	8				6	4	2	1					2	2							40-44	
	9				2	4							1	1							45-49	
	10-14				6	14	1														50-54	
	15-19					1																55-59
	20-29 ⁴⁾				1	2									3							60-64
	30-39	1													1							65-69
	40-49																					70-
50-59														2								
60-69														1								
70-79 ⁵⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.6				5.0	.7	.3		.3		.7	1.3	-	-						四国中央
	西条			.5	.5	3.8	1.5	.2		.7		.3	.5		1.0						西条
	今治			.2	.6	2.6	1.0	.2	.2	1.6		.2	1.0		2.0			1.0			今治
	松山市		.2	.5	.7	5.6	1.3	.7	.1	1.1		1.7			1.3	-	-	-	-		松山市
宇和島	松山			.3	2.0	4.3	1.0			2.3			.3								松山
	八幡浜				1.0	2.8	.8	.3		1.5		.8	.8		1.0			1.0			八幡浜
愛媛県	.0	.1	.3	.7	3.8	1.1	.4	.1	1.1		.8	.5		1.0				.3			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月8日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2010年8月

患者報告数		STD定点									基幹定点							
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス ル感染症			尖圭 コンジロ ーマ			淋 菌感 染症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ドウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症	
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性					
保 健 所 別	四国中央	1	1		3	3				1	1						四国中央	
	西条									1	1					1	西条	
	今治	13	13		1	1	1	1		9	9		1				今治	
	松山市	5	2	3				2	2	1	1		-	-	-		松山市	
別	松山												3				松山	
	八幡浜																八幡浜	
月 推 移	宇和島								2	2			3				宇和島	
	愛媛県	19	16	3	4	4	3	1	2	14	14		8			1	愛媛県	
	1月前	19	15	4	5	5	3	3		12	12		9				1月前	
	2月前	13	11	2	6	3	3	5	1	4	8	7	1	15				2月前
年 齢 別	3月前	15	12	3	5	3	2	5	4	1	5	4	1	13				3月前
	0																	0
	1-4																	1-4
	5-9																	5-9
	10-14																	10-14
	15-19	2	1	1						1	1							15-19
	20-24	2	1	1	1	1		1		1								20-24
	25-29	5	4	1	1	1				3	3		1					25-29
	30-34	4	4							4	4							30-34
	35-39	1	1		1	1		2	1	1	2	2				1		35-39
	40-44	1	1		1	1				1	1							40-44
	45-49	1	1							1	1							45-49
	50-54	1	1							1	1							50-54
55-59	1	1											2				55-59	
60-64	1	1											1				60-64	
65-69									1	1							65-69	
70-													3				70-	

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	1.0	1.0		3.0	3.0				1.0	1.0		1.0				四国中央
	西条									.5	.5					1.0	西条
	今治	13.0	13.0		1.0	1.0	1.0	1.0		9.0	9.0		1.0				今治
	松山市	1.3	.5	.8				.5	.5	.3	.3		-	-	-		松山市
別	松山												3.0				松山
	八幡浜																八幡浜
宇和島	宇和島								2.0	2.0			3.0				宇和島
	愛媛県	1.7	1.5	.3	.4	.4	.3	.1	.2	1.3	1.3		1.3			0.2	愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月9日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第34、35週 (2010.8.23～9.5)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
34週	愛媛県	.1	.2	.5	3.7	1.2	.4	.1	1.1		.9	.6		.9			.3		
	近畿県	香川県	.1	.1	.3	3.3	.7	.8	.0	.9	.0	.7	1.3	.7	.3	.2		.4	
		徳島県	.1	.0	.7	3.0	1.3	2.8		.6	.0	.8	.5						
		高知県	.0	.5	.4	2.5	.4	1.7	.3	.4	.1	.6	.2		.7	.1			
	全 国	.0	.1	.3	.5	3.0	.6	1.2	.3	.7	.0	1.1	1.1	.0	.8	.0	.0	.3	.0
	北海道	.0	.1	.2	.9	1.2	.4	1.9	.2	.6		2.3	1.3		.6			.2	
	東北	.0	.0	.2	.4	2.4	.5	1.8	.3	.7	.0	2.6	.7		.6	.0		.4	
	関東	.0	.0	.2	.5	2.6	.5	1.2	.4	.7	.1	1.0	.9	.1	.9		.0	.3	.1
	甲信越北陸	.0	.1	.3	.7	2.8	.8	2.6	.2	.6	.0	2.4	1.3		.5		.0	.3	.1
	東海	.0	.0	.2	.3	3.1	.6	.9	.2	.8	.0	.9	.7	.0	.4		.2	.2	
	近畿	.0	.1	.3	.5	3.1	.5	.7	.2	.7	.0	.6	1.2	.0	.4	.0	.1	.4	
中国四国	.0	.1	.5	.6	3.8	.7	.7	.1	.7	.0	.9	1.4	.0	1.1	.0	.1	.2		
九州沖縄	.1	.3	.5	.6	4.3	.8	1.3	.7	1.0	.1	.6	1.2	.1	1.9	.0	.0	.4	.1	

(9.1集計)

35週	愛媛県	.0	.1	.3	.7	3.8	1.1	.4	.1	1.1		.8	.5		1.0			.3		
	近畿県	香川県	.0	.1	.0	.3	3.5	.4	.6	.1	.6		.6	1.4		.7	.2	.2	.2	
		徳島県	.0	.1		.4	3.5	1.0	3.3	.0	1.0		.3	1.0						
		高知県	.0	.7	.3	1.7	1.0	1.3	.1	.4	.1	.6	.1		.7	.1	.1	.1		
	全 国	.0	.1	.3	.6	3.2	.5	1.1	.3	.7	.0	1.0	.9	.0	.8	.0	.1	.3	.0	
	北海道	.0	.1	.1	1.0	1.2	.5	2.4	.1	.7	.0	2.2	.9		.9			.2		
	東北	.0	.2	.3	.5	2.5	.3	1.7	.3	.7	.0	2.3	.6	.0	.5	.0	.0	.6	.0	
	関東	.0	.0	.2	.5	2.8	.4	1.1	.4	.8	.1	.8	.8	.0	.8	.0	.1	.3	.1	
	甲信越北陸	.0	.1	.6	.9	2.9	.5	2.3	.2	.6	.0	1.8	1.2		.5	.0	.0	.4	.1	
	東海	.0	.1	.2	.4	3.3	.5	.9	.3	.8	.0	.8	.6		.3			.1		
	近畿	.0	.1	.3	.6	3.1	.4	.5	.2	.7	.0	.5	1.2	.0	.6	.1	.1	.4	.0	
中国四国	.0	.1	.5	.6	4.1	.7	.7	.1	.7	.0	.6	1.1		.8	.0	.0	.1			
九州沖縄	.1	.4	.5	.6	4.7	.8	1.1	.7	.9	.0	.5	1.2	.0	2.2	.1	.1	.4	.1		

(9.8集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第34、35週 (2010.8.23～9.5)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																							
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(38) 類鼻疽	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん			
全 国	685		2	12	393	1	1	6		2				23	5					5					25	1	25	2	6		1		24	2	1		11	4		2	2	12			
第34・35週報告数	四 国	愛媛県	16		5											1																													
		香川県	6		4																							1									1								
		徳島県	4												1																						1	1							
		高知県	5														3																												
ブロック別	北海道	13		6																					1	1																			
	東北	57		46																					3	1						2			1										
	関東	249	2	93	1	1		2						13						3					10	10	1	2		1		9	1				5						1	8	
	甲信越北陸	47		43																					4	1						2												1	
	東海	97		28				1	2					1						1					3	2					5													3	
	近畿	83		98				3						7	1						1				2	4	1	2			3	1									1	1			
	中国四国	64		25										1	4										1	2					2														
	九州沖縄	75		54										1											1	1	4				1														
	週推移	全 国	368	1	5	161	1	1	2						11	1					3					8	16	1	4		1		8	1			3	3			2	2	6		
34週		317	1	7	232			4	2					12	4					2					17	9	1	2			16	1	1		8	1							6		
33週		304	1	7	194	1		1	3					1	9	3				3					11	10	1	2		1	1	13	1		3	3			1	1		8			
32週		355		1	164	2		2	2			1		7	5					4					10	15	2	1		2	3	17				3						2	6		
2010年累積数	全 国	16967	7	126	2805	22	15	47	298	6	9	1	111	137	56		2			50			8	2	473	6	560	132	165	11	107	85	969	50	6		399	71		72	70	368			
	四 国	愛媛県	216		9				1	4					3	8										2	2	3			1	5				1	1						2		
		香川県	129		13										1											5	3				1	1	3	1			5								
		徳島県	128		15				4						1	2	3									1	3				2	7	1			2	3								
		高知県	106	1	11				1	2					1	4										3	1	3			1						1	1							
	ブロック別	北海道	546		135			21	3	6					1								3		11	11				3	6		9					7	1		4		3		
		東北	934	1	250			1	5					53	4						1				41	25	5	5	1	12	2	21	3	1		19	7		2	2	17				
		関東	6380	5	632	15	6	9	90		2			12	62	5					28			1	2	131	2	249	45	60	5	24	37	440	20	1	183	18		30	29	196			
		甲信越北陸	826		185			3	26					15	3						1		1		76	2	23	3	23		4	7	27	2		11	6		2	2	17				
		東海	2327		521		1	3	20		4	1		1	15	3					1		1		47	61	14	10	1	17	14	130	2	1	63	6		6	6	35					
近畿		12380		440	5	6	3	47		2			7	30	7					12		2		81	1	103	32	37		17	10	215	8	2	53	7		9	17	56					
中国四国	1480	1	206	1	1	3	45		1			9	12	22					2					39	37	15	6		14	10	58	11		22	12		7	6	15						
九州沖縄	2094		436	1	1	4	62					14	10	19					5					47	1	51	18	24	1	13	5	69	4	1	41	14		12	8	29					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・新型インフルエンザは掲載していません。

(2010.9.8集計)